

近畿大学生協 × 奈良女子大学生協 きんなら交流会



[組員交流]

取り組み概要

日時：①1月20日(金) 18:30~20:00
②2月3日(金) 18:00~21:00
③4月14日(金) 18:00~20:00

場所：奈良女子大学/近畿大学CLICK、Zoom
参加者数や組員の反応：約60名が参加。

背景や概要：部会訪問や交流会を通じてお互いの活動について知り、今後の自大学での活動をよりよくするきっかけにするために行われました。

学び合い、高め合うための会員間連帯

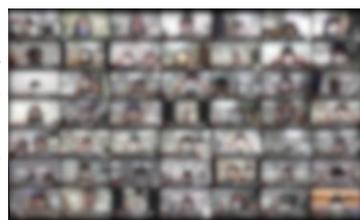
POINT.1 DUAL SCOPE



きんなら交流会は、部会訪問や交流会を通してお互いの生協学生委員会の雰囲気や企画を知ること、自大学での活動の参考にすることを目的に行われました。きんなら交流会の獲得目標は「DUAL SCOPE(二つの視点)」です。「交流を通じて学びを得る視点」と「学んだ活動や意識を自大学に還元させる視点」という意味が込められていました。生協学生委員会がお互いに高めあえるような会員間連帯になっていました。

POINT.2 学び合い、高め合う。部会訪問と交流会

きんなら交流会は、事前交流としての部会訪問と、学生委員会全体が参加する交流会の計3日に分けて行われました。部会訪問では、正副委員長が互いの部会に訪問し合い、どのように部会運営を行っているのかを実際に見学することで、互いのいいところを吸収することができていました。交流会はZoomで行い、分科会や持ち帰りの時間を設けることで、今後の自大学での活動をよりよくするために学び合うことができていました。自大学の良さを大切にしながら、よりよい活動を行っていく、そのためのモチベーションの向上にもなっていました。



POINT.3 全員が輝く分科会

<p>① みんなの意見もメモしていきましょう！</p> <p>他の人がどう感じたか等、自由に書き込もう</p>	<p>② どの分科会に参加したかな？</p> <p>③ たくさんメモしていきましょう！書き出し大案！</p> <p>思い・考え方 企画の目的、反應</p>
<p>④ 自分の活動目標ができたら書き込んでみよう！ (自分たちの活動に活かせるかなことも考えて)</p>	<p>⑤ 思ったこと その他</p> <p>⑥ 気づいたこと、聞きたいこともメモしよう</p>

きんなら交流会では、分科会の時間が設けられていました。各班・局の企画など、それぞれの生協学生委員会の取り組みを知ること、今後の自大学での活動の参考になる有意義な時間になっていました。また、ワークシートも準備されており、学んだことをいつでも振り返ることができるような工夫もされていました。「企画の対象者が求めていることに応えられるようにしたい」「公式LINEを活用していきたい」などのように具体的な行動宣言を立てることもできていました。

